

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
事業名	1248.2	介護給付費	09	09	介護保険特別会計	
基本施策	6	高齢者の健やかな生活を支える	02	02	保険給付費	
			01	01	介護サービス等諸費	
			04	04	特例地域密着型介護サービス給付費	
担当部課名		介護保険課	101	101	特例地域密着型介護サービス給付費	
作成者氏名	中出 富一	連絡先	26-3939	細々目	01	特例地域密着型介護サービス給付費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	要介護状態となり緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた者が、受けたサービスに対し、償還払いとして支給する。	要介護認定者が住み慣れた地域での在宅生活を支えることにより、介護度の軽減を図る。
本年度事業内容	認定の効力が生じるまでの緊急その他やむを得ない場合に、要介護認定者の方が住み慣れた地域での生活をサポートするサービスを提供する。	
根拠法令・要綱等	介護保険法	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0	0.2	0.2
	人件費合計(A)	0	1,440	1,440
②支出内訳(千円)	事業費(B)	0	206	206
	給付費		206	206
	その他			
	合計(A+B)	0	1,646	1,646
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	0	76	76
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財	0	103	103
	一般財源	0	1,467	1,467
上記①～③に関する特記事項 平成17年度までの特例居宅介護給付サービスの一部が特例地域密着サービスとして分割された				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
特例地域密着型サービス利用者	人		5	5		5	5

情勢の変化及び事業の改善点等

介護給付の種類の一つとして、要介護者等に対する特例の給付である。

評価	達成度	2	特例給付のため利用者は年間を通してほとんどない状況にあるが、緊急に必要な給付のため継続は必要と考える。
	効率性	3	